



## F 市民によるまちづくり活動を促進

4,400万円

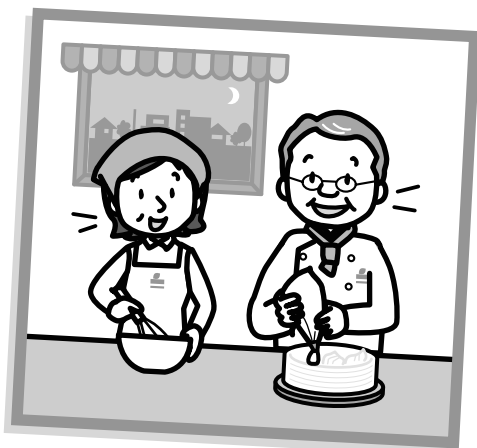
分野や団体などを指定して寄付できる仕組みをつくり、市民の皆さんのまちづくり活動を資金面から支援するほか、人材の育成、場所や情報の提供の面からも支えます。



## E 地域に根ざした中小企業を応援

9億5,610万円

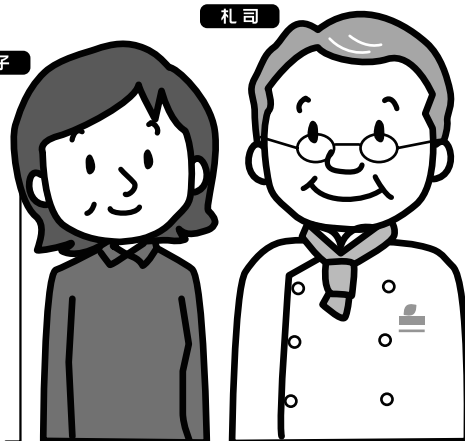
原則市内で3年以上事業を営んでいる小規模事業者に、無担保、無保証人で500万円まで融資する元気がんばれ資金を創設。信用保証料は市が負担します。融資枠は9億円。



さあ、店じまいの時間だな。ええ。じゃあ今日も、新商品の開発を始めましょうか。

市子

礼司



### 田中家

- ★夫婦2人世帯 夫・礼司(62歳) 妻・市子(60歳)
- ★町のケーキ屋さん
- ★店舗兼住宅に住んで35年目

- ああ。相変わらず経営は楽ではないけど、今回借りた元気がんばれ資金のおかげで、新しいケーキも実現できそうだな。
- そうね。本当に助かりましたよ。
- いつか余裕ができたときには、恩返しの意味も込めて、市に寄付ができたらと思ってるんだが。
- すてきね。わたしも賛成よ。
- あつ、そういえば、さつき変な電話があったの。税金の還付金があるのかなんとか。
- それは、今はやりの振り込め詐欺じゃないか!?
- わたしもそう思って電話を切ったんだけど、こういう悪質商法は手口がどんどん進化しているっていうし、怖いわ…。
- そういえば、民生委員さんが言っていたけど、悪質商法の被害を減らすために、お年寄りをみんなで見守る仕組みづくりを進めているらしいぞ。
- えつ、ほんとう？ それは心強いわね。
- そうだな。他人事とは思えないし、俺たちも気付いたことがあったら、近所の皆さんと情報交換していかないと。
- そうね。
- さあ、明日から雑がみを回収する実験が始まるから、まとめようかしら。
- おお、そうだったな。これだ。いぶごみも減るし、いいことだよな。



## H 雑がみ回収の実験を一部の地域で実施

350万円

菓子箱や封筒、包装紙など、今まで燃やせるごみとして収集していた紙類を資源化する実験を、一部モデル地域で実施。本格導入について検討していきます。



## G 高齢の方の悪質商法による被害を防止

600万円

地域に消費生活みまもり協力員を複数配置し、日常的に高齢者に接しているケアマネージャーなどと連携を図ることで、高齢者を悪質商法の被害から守ります。

